

当院泌尿器科では

『前立腺がん患者を対象とした ITK-1 の第Ⅲ相臨床試験』の治験をおこなっております。

この治験はホルモン療法後に再び前立腺がんが悪くなり、ドセタキセルによる化学療法を受けても効かなかった、または効かなくなった方が対象となります。

治験への参加条件を満たしていることが確認され参加いただいた場合、『ベストサポーターケア+治験薬 (ITK-1: がんペプチドワクチン) 投与群』と『ベストサポーターケア+プラセボ (外見は ITK-1 と全く同じで薬効成分を含まない対照薬) 投与群』のいずれかに 2:1 で無作為に割り付けられます。その際どちらの群になるかは患者さん自身や医師は選択することができません。

この治験にご興味のある方は、泌尿器科外来の受診予約をするようお願いいたします。なお、受診された際の診察料は保険診療となり、診察の結果やその他の参加基準を確認したうえで、当院泌尿器科医師が治験参加の適否を判断いたしますので、ご了承ください。

※この治験は、実施件数が予定症例数に達した時点で終了となります。

前立腺癌の 治験を行っています

「治験」とは・・・
新しいおクスリを世の中に誕生させるために、患者さまにご協力いただき
厚生労働省の省令に沿って行われる試験のことです。

この治験にご参加いただける患者さんは・・・

- ・ドセタキセルの治療後に悪化が認められた方
- ・年齢が20歳～84歳の方
- ・血液検査の結果が適格な方
- ・定期的にご来院が可能な方 ……など

※その他、参加基準に合わない場合はご参加いただけない場合もあります。
※参加期間は、約1年半の予定です。
※診察内容は、症状の確認、採血、画像検査、心電図などです。

募集期間：2013年12月～2016年4月（予定）

* 予定よりも早く終了したり延期する場合があります。

担当診療科：泌尿器科 担当医師：三浪医師

この治験に関する相談窓口
北海道がんセンター
担当者：泌尿器科 三浪医師
電話番号：011-811-9111
受付時間：8：30-17：15

